科目ナンバリング	U-LAS01 20009 SJ38				
授業科目名<英訳>	日本古代・中世政治文化論基礎ゼミナールII Introductory Seminar on Politics and Culture in Ancient and Medieval Japan II	担当者所属職名・氏名	人間・環境学研究科 教授　熊谷　隆之		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	歴史・文明(各論)	使用言語	日本語
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナール（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・後期	曜時限	金5	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

鎌倉幕府裁許状を読む

鎌倉幕府は、きわめて整然とした発給文書体系と、裁判制度を有していました。その裁判の際、勝訴者に交付されたのが、鎌倉幕府裁許状です。

授業では、鎌倉幕府裁許状をテキストに、受講生が自力で漢文史料を読み、解釈するための基礎能力を養成します。

[到達目標]

日本中世史の基本史料を自力で読み、すなおに解釈する能力を習得する。

[授業計画と内容]

第１回　授業の進めかたについてのガイダンス
第２回　鎌倉幕府裁許状の講読(１)
第３回　鎌倉幕府裁許状の講読(２)
第４回　鎌倉幕府裁許状の講読(３)
第５回　鎌倉幕府裁許状の講読(４)
第６回　鎌倉幕府裁許状の講読(５)
第７回　鎌倉幕府裁許状の講読(６)
第８回　鎌倉幕府裁許状の講読(７)
第９回　鎌倉幕府裁許状の講読(８)
第10回　鎌倉幕府裁許状の講読(９)
第11回　鎌倉幕府裁許状の講読(１０)
第12回　鎌倉幕府裁許状の講読(１１)
第13回　鎌倉幕府裁許状の講読(１２)
第14回　鎌倉幕府裁許状の講読(１３)
第15回　フィードバック

[履修要件]

日本史に関する基礎知識と一定の漢文読解力があることが望ましい。前期のＩＬＡＳセミナー：日本古代・中世政治文化論Ⅱ(基礎演習：日本古代・中世政治文化論Ⅱ)を履修した受講者の継続した受講を推奨します。

日本古代・中世政治文化論基礎ゼミナールII(2)へ続く↓↓↓

日本古代・中世政治文化論基礎ゼミナールII(2)

[成績評価の方法・観点]

出席と参加の状況と発表内容により、平常点の100点満点で評価します。詳細は、初回授業等で説明します。

[教科書]

前もって史料のプリントを配布します。

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

使用するプリントを前もって授業で配布します。必ず予習してから授業に出席してください。

[その他（オフィスアワー等）]

※オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。

[主要授業科目（学部・学科名）]

総合人間学部